

会 議 録

会 議 の 名 称	第 6 回 和光市廃棄物減量等推進審議会
開 催 日 時	令和 4 年 9 月 29 日（木）14 時 00 分～
開 催 場 所	和光市役所 6 階 602 会議室
出 席 者	【事務局】 福島課長、広瀬主査、安藤主任 【1 号委員】 一ノ瀬 大輔（立教大学 経済学部 経済政策学科 准教授） 野平 佳紀（埼玉県西部環境管理事務所 担当部長） 芳野 雅廣（埼玉県地球温暖化対策西部地域協議会 連絡会 副会長） 【2 号委員】 西山 博敏（和光市商工会） 富澤 勝（和光市自治会連合会 事務局長） 阿部 なつみ（和光市美化推進委員） 萩原 三枝子（和光市くらしの会） 【3 号委員】 小林 貴博（市民公募）
欠 席 者	【2 号委員】 志村 浩明（朝霞地区四市廃棄物処理協会 会長） 【3 号委員】 東海林 朝子（市民公募）

会 議 内 容	(1) 審議会資料の修正について (2) 前回新議会の審議結果等を踏まえた修正結果について (3) 第6次和光市一般廃棄物処理計画(案)について (4) 第6次計画(素案)パブリック・コメントについて (5) その他	
会 議 資 料	資料1 第6次和光市一般廃棄物処理基本計画(案) 資料2 資料の修正について 資料3 第6次計画(素案)パブリック・コメントについて	
会 議 録 の 作 成 の 方 針	☐ 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	☐ 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	☒ 要点記録	
	☐ 電磁的記録での保管(保存年限 年)	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	☐ 会議録の確認後消去 ☐ 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法：会長決裁	
そ の 他 の 必 要 事 項	傍聴人 0 名	
審 議 内 容 (発 言 者 、 発 言 内 容 、 審 議 経 過 、 結 論 等)		
【開会】 (事務局挨拶：福島課長) 【連絡事項】 【本議会の運営について】 (事務局説明：広瀬) 条例第6条で、委員の過半数以上が出席できなければ会議を開くことができないが、本日志村委員、東海林委員を除く8名の委員が出席しており、会議は成立している。 【傍聴希望者の入室】 0 名 【議題(1)、(2)】 議題(1) 審議会資料の修正について 議題(2) 前回新議会の審議結果等を踏まえた修正結果について		

(事務局説明：安藤)

(野平委員)

P. 50 コラムについて、フードドライブやフードバンクは、「埼玉県でも」ではなく全国的に進んでいるので、「全国的に」という表現にした方が良いのではない
か

(事務局)

修正いたします。

【議題（３）】

議題（３）第６次和光市一般廃棄物処理計画（案）について

(事務局説明：安藤 広瀬)

(小林委員)

P. 4（１）第五次総合計画と（２）第３次環境計画とあるが、数字と漢数字の使い方にルールがあるのか。統一した方がいように思うが、計画そのものがそう
なっているのか。

(事務局)

基本的なルールはありません。もともとの計画がこのように記載されています。本計画においては、第五次計画では漢数字ですが、数字の方がなじみやすさのイメージがあるので今回は数字で「第６次計画」としました。

(会長)

本編内で「第６次」と「第六次」とあるので統一した方がいように思う。

(事務局)

修正します。

(一ノ瀬会長)

資料編について、パブリック・コメントでは公開しないとのことだが、最終的に公開されるのか。

(事務局)

製本される計画には、盛り込むこととしています。

(一ノ瀬会長)

アンケートの自由記述欄は公開の許可をとっているのか。公開するようであれば、特に住所が載っているものがあるので、黒塗りにするべき。

(事務局)

検討します。

(一ノ瀬会長)

P78 の目標数字は、紙・布類、プラ類、食品ロスで設定されているという説明はあったが、本文中にははいていないので、入れた方がよいのではないか。また P. 43 の目標の設定根拠の家庭系ごみの原単位のところで「プラスチック及び紙・布類の資源化促進により目標達成を目指します」とあるが、雑紙、プラはあるが、食品ロスが入っていないので記載した方がよいのではないか。

(事務局)

修正します。

(一ノ瀬会長)

P. 22 で、埼玉県を 100 にした指標だと思うが、何を 100 とした指標なのか。また埼玉県の平均が常に一定なので、各年度の埼玉県の平均を 100 としているのか、全期間の埼玉県の平均をとっているのかで見方が変わってくるので、その注釈が必要なのではないか。

(事務局)

修正します。

(阿部委員)

アンケートの回答の表記方法について、項目と回答数、割合が離れており、見づらいように思う。また、p. 84 で読点と句読点の表記が間違っている部分があるのと、p. 34 の「横ばいかやや増加」のように文章が続いている部分があるので文章によっては読みづらいので、統一した方がいいのではないか。

(事務局)

修正します。

(野平委員)

例えば P. 2 の図について言うと、人によっては文字が小さいと感じるのではないか。可能であれば大きく表示できればいいと思う。次に P. 5 建設用地については住所も記載すべきと思う。また、p. 83 では処理能力に「0」を使用している。現在は「L」を使用しているので、他のページも確認して統一する必要がある。

(小林委員)

P. 78 の「実線」→「実践」に修正をすること。

(事務局)

全体的に見直すようにします。

(阿部委員)

今すぐ実践した方がいいという内容が「コラム」としてまとまっている。例えば、P. 63 の有料化も全く進んでいないような印象を持つ。コラムというと「ちょっとしたお話」というイメージになってくると思うので、ここに収まるとちょっと残念に思う。

(事務局)

「注意点」等の気を引くような文言に変えるよう検討します。

(小林委員)

P. 66 市民、事業者、市の役割のところ、「主な取組内容」として記載されているが、これだと既に取り組んでいる内容なのかと読者が読んでしまう可能性がある。

「期待されている役割」等の書き方の方がいいのではないか。記載の方法について、再度検討してほしい。

(事務局)

文言等を再度検討します。

【議題（４）】 第６次計画（素案）パブリック・コメントについて

（事務局説明：広瀬）

意見なし

【議題（５）】 その他

(事務局)

第６次計画（素案）について、委員の皆様から本日いただいたご意見以外もあるようであれば１０月１４日までにご意見をいただければと思います。ご意見は資料４の様式だけではなくメールでも電話でもしてもらえれば対応します。

意見なし

【閉会】